

## 「牧会おたすけマン」ミニストリーのご案内

主にありてアローハ！

私はこの春、ホノルル・マキキ聖城キリスト教会の日本語ミニストリー牧師を引退しました。「牧会おたすけマン」ミニストリーとは、今までに与えられた経験とこれからの時間を活かして、主にお仕えしたく願っている中から与えられたものです。ご苦労の多い先生方の「牧会のお手伝い」をさせていただく事ができないだろうか、と考えています。

こんな時「牧会おたすけマン」をお呼びください。



( 朝泳ぎに見るアラモアナビーチ )

- 1 牧師休暇のお留守番が必要なとき
- 2 牧会に息抜きの必要を感じる時
- 3 牧会に違った見方や新しい可能性を探りたいとき
- 4 牧会の評価をして見たいとき



「牧会おたすけマン」の出来ること

1 10日間メニューをお届けします。

- ① 土曜 教会着・交わり
- ② 2回主日礼拝奉仕
- ③ 週日 諸集会奉仕
- ④ 月曜 交わり・教会発

週日の諸集会は、役員研修会、アシュラム、伝道会など必要に応じます。

その間、牧師は必要と状況に応じて、在、不在をお選びくだされば結構です

2 休暇中のお留守番

- ① 日本国内の場合 基本的には2回主日奉仕をいたします。
- ④ 日本国外の場合 基本的には4回主日奉仕をいたします。(休暇の長さに合わせて調整します。)

3 その他

目的は先生の牧会のお手伝い。ご連絡いただければ、日曜礼拝を始め、諸集会奉仕など、何でもご相談に応じます。

「牧会おたすけマン」の自己紹介

黒田 朔 1940年6月1日生

1962 大阪市立大学経済学部卒 1962-1966 塩野義製薬(株)勤務

1966-1970 聖書神学舎卒

1970-1983 福音交友会・岸和田聖書教会

13年間に、エリコ伝道計画にて、2教会を開拓、送り出す。

1983-2011 ホノルル・マキキ聖城キリスト教会

28年間で高齢者ミニストリー「のぞみの会」を始め、若者を獲得。信仰の継承を計る。

今の時代にあった海外・国内の交流による宣教「レインボウコネクション」を始める。

黒田康子 1941年7月6日生

1961 大阪・常盤会短大卒

1961-1965 ヤマハ音楽教室勤務

一信徒として、牧会を支える。子供大好きお母ちゃん、子供5人、孫6人

子育て経験を通し、子ども向け、母親向けのお話をさせていただきます。ゴスペルフラによる賛美奉仕。

「感謝で楽しかったね。」

これが大阪・岸和田での13年、ハワイ・マキキ教会での28年をまとめることばです。

眠れない日が無かったわけではない、「辞めてやる！」と思った日が無かったわけでもない。でも、夫婦で日の出前の早朝水泳(写真を参照)を楽しみ、「アホが出来なくなれば牧師は辞めよう」と訳の分からないことをモットーに41年間を楽しませて頂きました。

お招きいただくとすれば

- 1 夫婦で参ります。
- 2 宿泊場所をご準備くだされば自炊 OK。 牧師館や信徒宅であれば交わりが出来るので、それも感謝。
- 3 謝礼に規定はございません。ただ、交通費の実費をご準備くださり、祈りの内にご用意下されば感謝。

交通費は、貴教会が

日本国内の場合 大阪市内から現地まで

日本国外の場合 大阪市内から現地 または

ハワイ(ホノルル)から現地の実費をご準備くだされば感謝です。



※ 上記のように定めてはいますが、必ずしもこの限りではございません。  
なんでもご相談に応じます。まずは、事務局までご連絡ください。

お問い合わせ・ご連絡先は…

「教会おたすけマン」事務局 代表 栗原純人 (福音交友会・岸和田北聖書教会 牧師)  
Tel/Fax 072-443-1795 sumingk@sensyu.ne.jp 〒596-0005 岸和田市春木旭町 30-3